

平成28年度横浜市公共事業用地費会計予算

平成28年度横浜市の公共事業用地費会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ12,644,868千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(市債)

第2条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる市債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第2表 市債」による。

平成28年2月16日提出

横浜市長 林 文子

第1表 歳入歳出予算

歳 入

款	項	金 額
1 資産活用推進基金収入		<small>千円</small> 6,159,802
	1 資産活用推進基金運用収入	175,480
	2 財 産 収 入	3,267,506
	3 基 金 繰 入 金	2,716,815
	4 繰 越 金	1
2 都市開発資金事業収入		1,784,699
	1 財 産 収 入	309,650
	2 一 般 会 計 繰 入 金	475,049
	3 市 債	1,000,000
3 公共用地先行取得事業収入		4,700,367
	1 財 産 収 入	160,001
	2 基 金 繰 入 金	4,540,365
	3 繰 越 金	1
歳 入 合 計		12,644,868

歳 出

款	項	金 額
1 資産活用推進基金費		6,159,802 <small>千円</small>
	1 資産活用推進基金積立金	2,018,711
	2 資産活用推進基金保有土地取得費	4,141,091
2 都市開発資金事業費		1,784,699
	1 都市開発資金事業費	1,000,000
	2 公 債 費	784,699
3 公共用地先行取得事業費		4,700,367
	1 公 債 費	4,698,703
	2 減債基金積立金	1,664
歳 出 合 計		12,644,868

第2表 市 債

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
都市開発資金事業費	千円 1,000,000	普通貸借の方法により、国から借り入れる。 起債の時期は平成28会計年度。ただし、その全部または一部を翌年度以後に繰り越し、起債することができる。	% 5.0以内	据置期間を含め10年以内に償還する。
計	1,000,000			